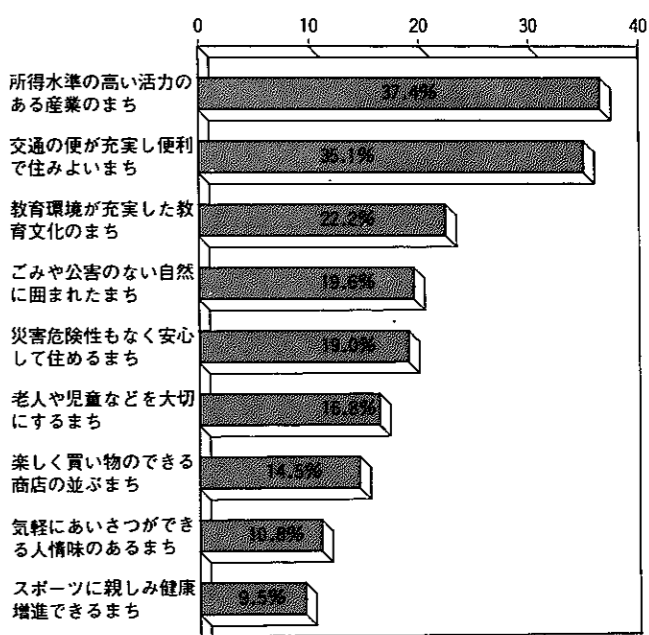


活力ある地域産業と整備された交通網を これからの白根市に

グラフ7 ■ あなたは今後白根市がどのようなようになってほしいと思いますか？(2つまで選択)



あなたが望む白根市像は？

将来の白根市像についての回答結果がグラフ6。回答数の多かった項目から並べてみました。ここでは2つの項目が比較的高い数値を示しました。

まず「働く場が多く、所得水準の高い活力ある産業のまち」を望む声が37.4%でトップ。これは40歳から上の世代で高い回答率となっています。続いて「道路や交通の便が充実し、便利で住みよいまち」という回答が35.1%。これは若い世代になるほど、回答率が高くなる傾向にありました。「活力ある地域産業」と「整備

された交通網」―将来の白根市に望まれるのは、まずこのような都市像です。一面では、現在の白根市に不足しているものの裏返しとも言えるでしょう。

上位2項目とは、若干の開きがあったものの、「教育環境や文化施設が充実した、教育文化のまち」が22.2%、「ごみや公害のない、豊かな自然に囲まれたまち」が19.6%、「災害の危険性もなく安心して住めるまち」が19.0%と2割前後で続いて、第2グループを形成しています。教育や文化の充実、豊かな自然環境、防災といった事柄も、将来の白根市像に必要とされることでしょう。

もっともっと白根の情報を

市民意識調査と合わせ、近隣市町村の人たち400人に「白根市イメージ調査」を行いました。回答いただいたのは新潟市、三条市、新潟市、加茂市、燕市、黒崎町、味方村、月潟村、中之口村、小須戸町に住む20歳以上の人、207人(回収率51.75%)。その内容をご紹介します。

過去1年間の来市状況については、約6割の人が「月1回以上来市した」と答えています。その目的は「レジャーや買い物などで、他の市町村に行くとき通過した」が最も多く、以下、「買い物など」「飲食」、「医療機関へ」、「観光果樹園へ」、「大風と歴史の館へ」と続きます。買い物や飲食、医療機関、観光という目的で来た人も多いのですが、約半数は「通過しただけ」ということでした。「知っている、または行ったことのある行事や施設は？」(複数回答)という問いには、「大風合戦」が圧倒的。認知度も訪問経験度も高い数値を示しました。「大風と歴史の館」は完成間もないこともあり、「名前は知っているが、まだ行ってない。行ってみたい」という回答が多くありました。こ

のほか「白根温泉」、「果樹園」、なども高い数値を示しています。白根市に対する評価をしてみましたところ(選択による)、「自然環境に恵まれたまち」という評価が最も多く、続いて「発展するまち」、「住みやすいまち」となっています。「整然としたまち」という街区イメージについては、ややマイナス評価が多かったようです。

白根市に関する情報については、「情報量が他の市町村に比べ少ない」、「白根の情報には触れていない」という意見が多くなっています。これとともに、程度の差はあるものの、回答者のほぼ7割は「白根市の情報を得たい」と答えています。他の市町村へのPR不足が指摘された結果となりました。

白根市に一言！

白根市に対して、自由に意見や要望を述べてもらいました。その一部をご紹介します。

- もうひとつイメージ的にはっきりしないのが白根である。(新潟市・男性)
- 行政の方向(都市計画、新工業の推進)が形として現れていない。特別な産業もない。客観的に見て市政の中央がかかわっていないと思う。(新潟市・男性)
- ①核となる場所が雑然としている②道路の整備が必要(国道のバイパス等)③素晴らしい自然を持っているので、公園等目玉となる場所が必要。(新潟市・男性)
- これから発展していく街だと思えます。もっと新潟市にも白根の観光案内があれば、足が向くのではないのでしょうか。(新潟市・女性)
- カルチャーセンターの利用法など、どんな催しがあるか知りたいです。(新潟市・女性)
- 国道8号をバイパス化して、交通の流れをもう少し良くしてほしい。(三条市・男性)
- 農業を基本に、美しい景観を残し、公害のない街を目指してもらいたい。(三条市・女性)
- 大風合戦の知名度が、全国的に上がるよう努力してほしい。(新潟市・男性)
- 近い場所にいながら、どんな町か分からない。どういうわけか足が向かない。(燕市・女性)
- 近隣市町村の老齢行政の弊害に対し、お手本となるような新しい市政のスタンスを示してください。(燕市・女性)
- 白根市には興味を持っています。PR、情報など得られれば幸いです。(黒崎町・男性)
- もっと買い物ができるような大きなデパートがあると便利。(味方村・女性)
- 味方・月潟・中之口を合併して大きな市になってください。(中之口村・男性)
- 毎年、風合戦が楽しみです。いつまでも伝統を守っていくよう願います。(月潟村・男性)

あなたの声を市政に

- まちづくりトーク
 - 「福祉、健康づくり」、「教育、文化、スポーツ振興」、「産業振興」、「開発、生活環境づくり」の4つのテーマ別に自由討議します。
- 問い合わせ 市役所企画調整課企画調整係(☎373・2111)④322

―未来の白根市を語る―

「市民フォーラム」に参加しませんか

3月5日(日)

13時30分～17時30分

白根市カルチャーセンター

市では、総合計画の作成に向けて「未来の白根市を語る」市民フォーラムを左記のとおり開催します。このフォーラムは、市民の皆さんが日ごろ考えている、まちづくりのビジョンや夢、必要と思われる施策などを自由に語ってもらい、計画に生かしていこうというものです。

高校生以上の市民であれば、どなたでも参加できます。併せて、まちづくりに造りの深い下平尾教授(福島大)の講演会も開かれます。ぜひ参加ください。※会場準備の都合上、できるだけ申し込みをお願いします。連絡は市役所企画調整課企画調整係各地域生活センターへ。

●基調講演会
演題(仮題)「白根のまちづくり、夢おこし」
講師 下平尾 勲 氏(福島大学教授)